

アンケート調査結果

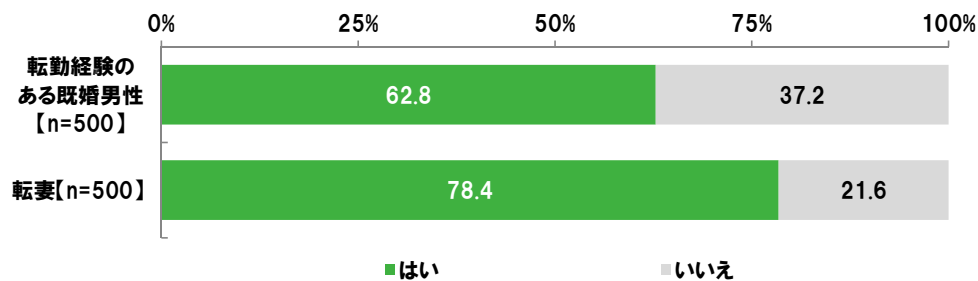
【イマドキの転職事情や転職時の苦労】

- 転職経験のある既婚男性の63%が「転職するなら、家族一緒に引越しをしたい」と希望
- 希望と現実にギャップ？ 転職経験のある既婚男性の64%が直近の転職では「単身赴任」

転職を経験した既婚男性ビジネスパーソン 500名(以下、「転職経験のある既婚男性」と、夫の転職に伴い一緒に引越しをした経験のある既婚女性“転妻(てんつま)”500名(以下、「転妻」)に、転職に関する意識や実態を聞きました。

もし転職するなら、家族も一緒に引越しをすることが現実的に望ましいと思うか聞いたところ、「はい」の割合は、転職経験のある既婚男性では62.8%、転妻では78.4%と、転妻のほうが、転職経験のある既婚男性と比べて15.6ポイント高くなりました。

◆もし転職するなら、家族も一緒に引越しをすることが現実的に望ましいと思うか [単一回答形式]

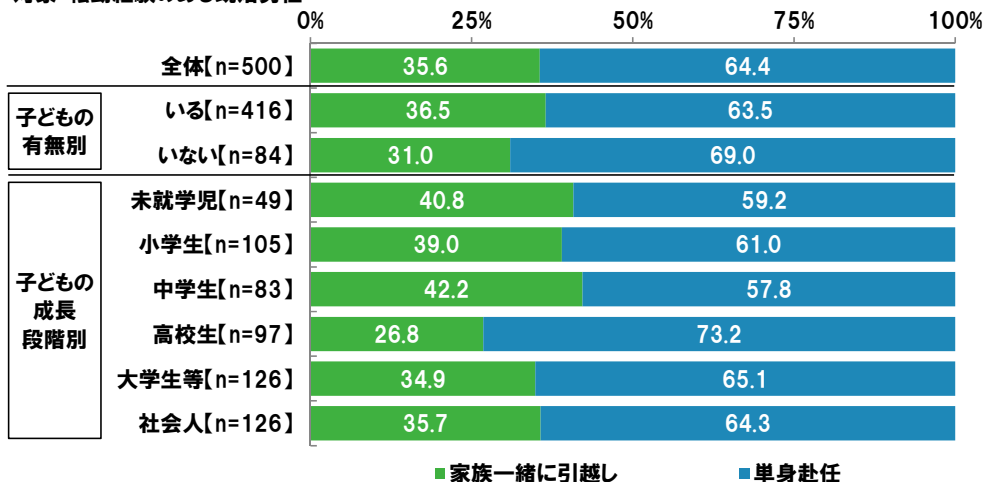


では、実際には、転職で家族一緒に引越しをする人はどのくらいいるのでしょうか。転職経験のある既婚男性(500名)に、直近の転職経験で家族一緒に引越しをしたか、単身赴任だったかを聞いたところ、「家族一緒に引越し」は35.6%、「単身赴任」は64.4%となりました。

「家族一緒に引越し」の割合を子どもの成長段階別にみると、未就学児の子どもがいる人(40.8%)、小学生の子どもがいる人(39.0%)、中学生の子どもがいる人(42.2%)ではいずれも4割前後となったのに対し、高校生の子どものいる人(26.8%)では3割未満となりました。

◆直近の転職では、家族一緒に引越しをしたか、単身赴任だったか [単一回答形式]

対象：転職経験のある既婚男性





● 「転勤は自分にとってチャンスだ」転勤経験のある既婚男性の5割 「転勤は夫にとってチャンスだ」転妻の5割半

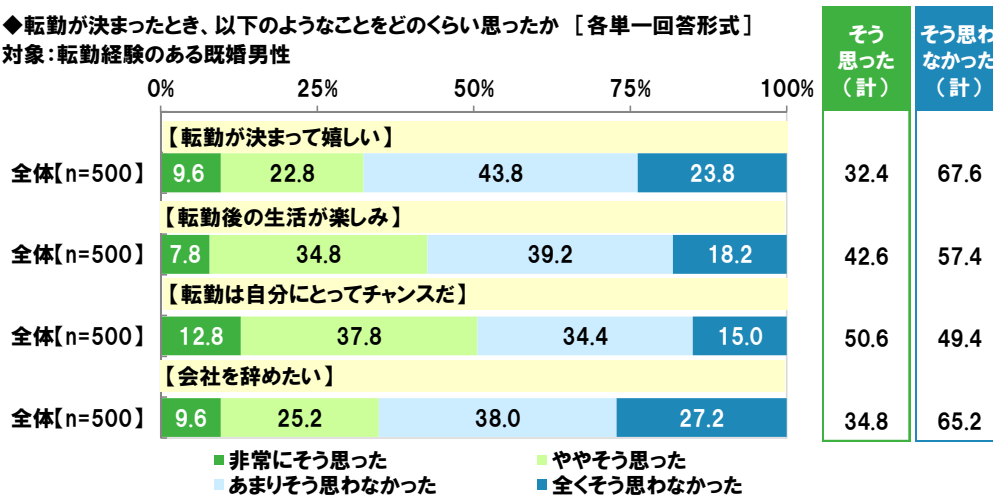
転勤経験のある既婚男性(500名)に、転勤が決まったときの意識や考えに関する内容を挙げ、自身がどの程度そう思ったか聞きました。

【転勤が決まって嬉しい】では、「非常にそう思った」は9.6%、「ややそう思った」は22.8%で、合計した『そう思った(計)』(以下同じ)は32.4%となりました。転勤の決定を喜んだ人は少数派でした。

【転勤後の生活が楽しみ】では『そう思った(計)』は42.6%、【転勤は自分にとってチャンスだ】では50.6%となりました。また、【会社を辞めたい】では、『そう思った(計)』は34.8%となりました。転勤の決定に接し、“退職”という考えが頭をよぎったという人は少なくないことがわかりました。

◆転勤が決まったとき、以下のようなことをどのくらい思ったか [各単一回答形式]

対象: 転勤経験のある既婚男性



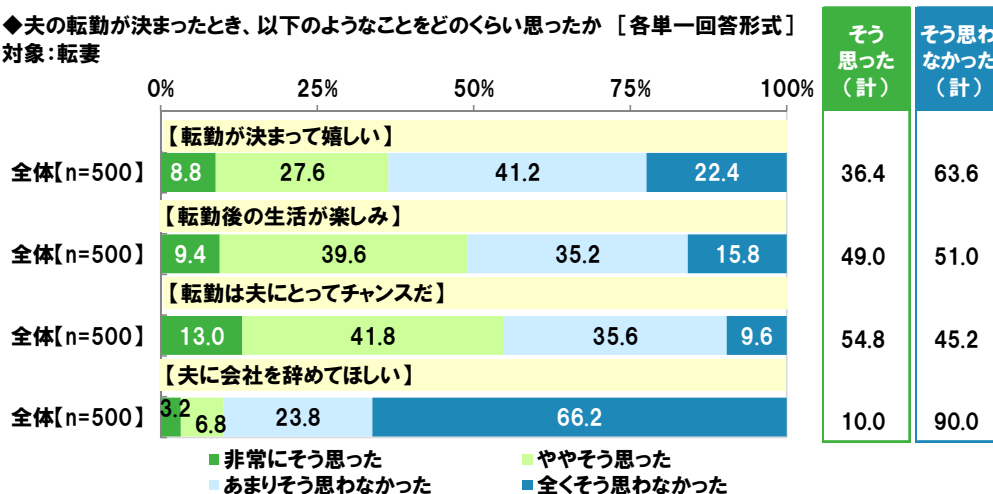
続いて、転妻(500名)に、夫の転勤が決まったときの意識や考えに関する内容を挙げ、自身がどの程度そう思ったか聞きました。

【転勤が決まって嬉しい】では『そう思った(計)』は36.4%、【転勤後の生活が楽しみ】では49.0%、【転勤は夫にとってチャンスだ】では54.8%、【夫に会社を辞めてほしい】では10.0%となりました。

転勤経験のある既婚男性では【会社を辞めたい】と思った人の割合は34.8%だったのに対し、転妻では【夫に会社を辞めてほしい】と思った人の割合は10.0%と24.8ポイント低くなりました。転妻の9割は、夫の転勤が決まっても会社は辞めずに続けてほしいと考えたようです。

◆夫の転勤が決まったとき、以下のようなことをどのくらい思ったか [各単一回答形式]

対象: 転妻



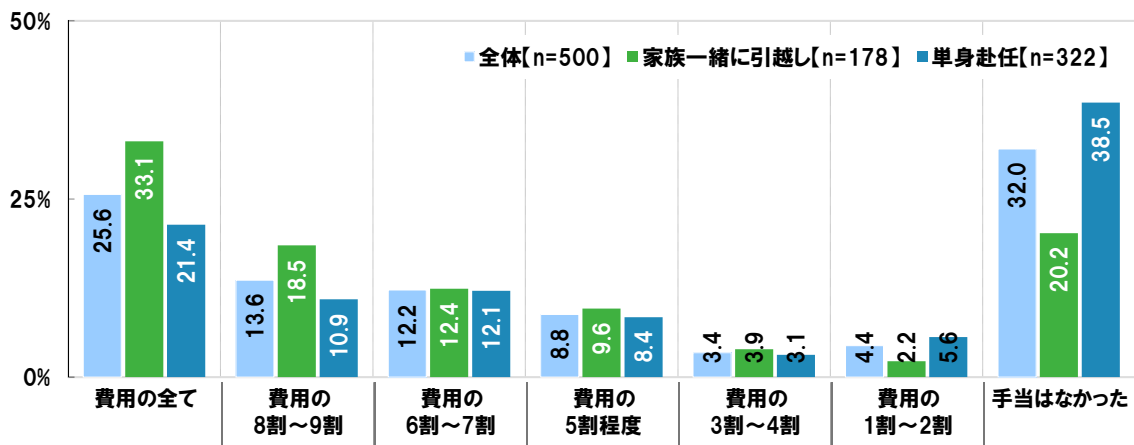


● 転勤経験のある既婚男性の32%が「転勤に伴って発生した費用は全額自腹」と回答

転勤経験のある既婚男性(500名)に、直近の転勤に伴って発生した費用(引越し代のほか、転勤先での住居費用、帰省費用など)を、勤務先からの手当でどのくらい補えたか聞いたところ、「費用の全て」(25.6%)は4人に1人の割合となりました。他方、「手当はなかった」は32.0%と、自費など、手当以外の方法で転勤費用全額を負担した人は少なくないようです。

直近の転勤で家族一緒に引越しをした人と、単身赴任だった人の結果を比較すると、「費用の全て」は、家族一緒に引越しをした人では33.1%、単身赴任だった人では21.4%となりました。「手当はなかった」は、家族一緒に引越しをした人では20.2%、単身赴任だった人では38.5%となりました。

◆直近の転勤に伴って発生した費用は、勤務先からの手当でどのくらい補えたか [単一回答形式]
対象: 転勤経験のある既婚男性



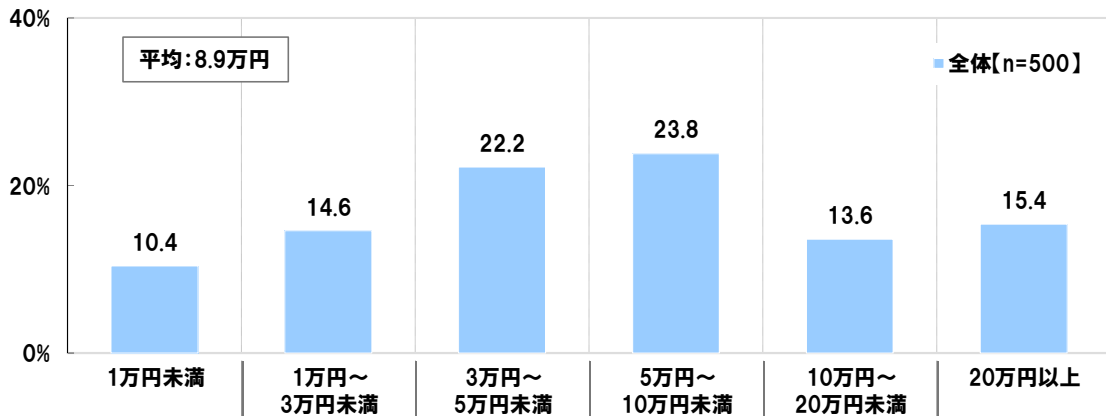


● 毎月の赴任手当の希望額は？ 転勤経験のある既婚男性の平均は 8.9 万円/月、転妻の平均は 9.1 万円/月

転勤した人に対しては、勤務先から、給料にプラスして、住宅手当とは別に毎月“赴任手当”が支給される場合があります。では、いくらぐらいの赴任手当を支給してほしいという人が多いのでしょうか。

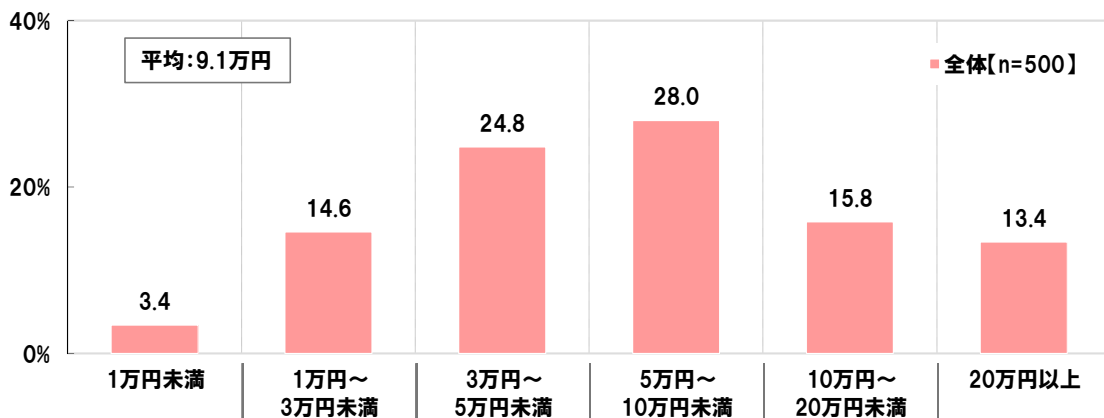
転勤経験のある既婚男性(500名)に、転勤したら、赴任手当を1ヶ月に最低いくらぐらい支給してほしいか聞いたところ、「5万円～10万円未満」(23.8%)や「3万円～5万円未満」(22.2%)に回答が集まり、平均は8.9万円となりました。

◆転勤したら、赴任手当を1ヶ月に最低いくらぐらい支給してほしいか [単一回答形式]
対象: 転勤経験のある既婚男性



また、転妻(500名)に、夫が転勤したら、赴任手当を1ヶ月に最低いくらぐらい支給してほしいか聞いたところ、「5万円～10万円未満」(28.0%)や「3万円～5万円未満」(24.8%)に回答が集まりました。平均は9.1万円と、転勤経験のある既婚男性(8.9万円)と比べてやや高くなりました。

◆夫が転勤したら、赴任手当を1ヶ月に最低いくらぐらい支給してほしいか [単一回答形式]
対象: 転妻



● 家族一緒に転勤時に苦労したこと

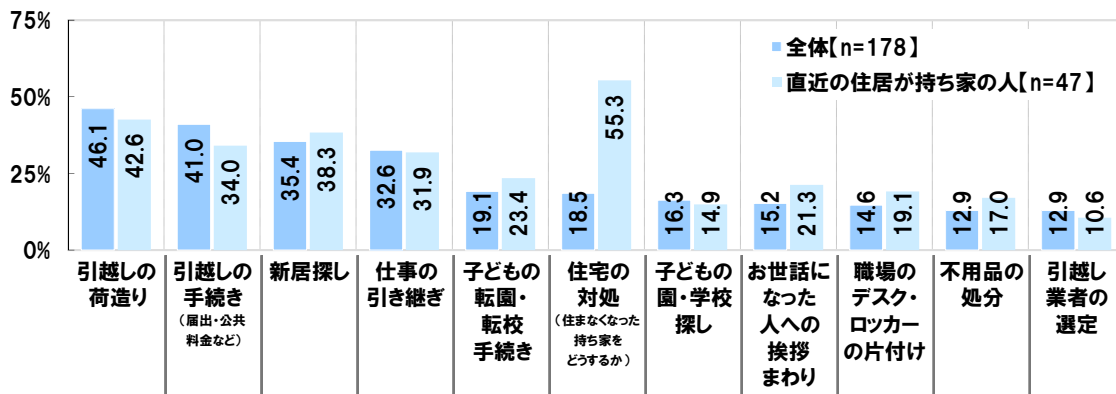
転勤経験のある既婚男性の1位は「引越しの荷造り」、直近の住居が持ち家だった人では「住宅の対処」が1位に

実際に転勤で家族一緒に転勤したときに、どのようなことに苦労した人が多いのでしょうか。

転勤経験のある既婚男性のうち、直近の転勤で家族一緒に引越しをした人(178名)に、転勤時に苦労したことを聞いたところ、「引越しの荷造り」(46.1%)が最も高く、次いで、「引越しの手続き(届出・公共料金など)」(41.0%)、「新居探し」(35.4%)、「仕事の引き継ぎ」(32.6%)、「子どもの転園・転校手続き」(19.1%)となりました。家族一緒に引越して、膨大な家財道具を仕分け、梱包することに苦労した人が多いようです。

転勤前の直近の住居が持ち家だった人(47名)についてみると、「住宅の対処(住まなくなった持ち家をどうするか)」(55.3%)が最も高く、半数以上が苦労したこととして挙げました。

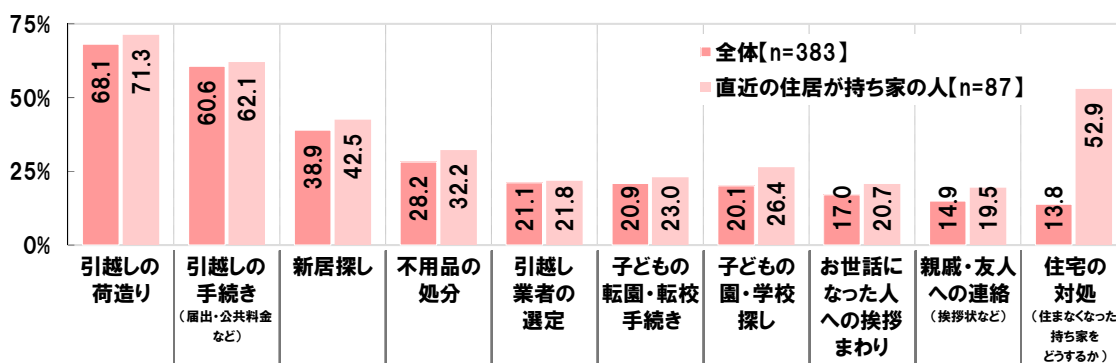
◆転勤時に苦労したこと【複数回答形式】※上位10位までを表示
対象：転勤経験のある既婚男性のうち、直近の転勤で家族一緒に引越しをした人



転妻のうち、直近の夫の転勤で家族一緒に引越しをした人(383名)に、夫の転勤時に苦労したことを聞いたところ、「引越しの荷造り」(68.1%)が最も高く、次いで、「引越しの手続き(届出・公共料金など)」(60.6%)、「新居探し」(38.9%)、「不用品の処分」(28.2%)、「引越し業者の選定」(21.1%)となりました。転妻の大半が、荷造りや引越しの手続きに苦労したようです。

転勤前の直近の住居が持ち家だった人(87名)についてみると、「住宅の対処(住まなくなった持ち家をどうするか)」(52.9%)が3位に挙がりました。

◆夫の転勤時に苦労したこと【複数回答形式】※上位10位までを表示
対象：転妻のうち、直近の夫の転勤で家族一緒に引越しをした人





- 転勤経験のある既婚男性が上司・同僚に言われたくないセリフ 1位「頑張って」2位「良かったねいいね」
- 夫の転勤で、転妻が友人・知人に言われたくないセリフ 1位「大変だね」2位「うらやましい」

転勤が決まったとき、周囲の人から“言われたくない”と感じるのは、どのような言葉なのでしょう。

転勤経験のある既婚男性(500名)に、転勤をする際に、上司や同僚から言われたくないセリフを聞いたところ、「頑張って」がダントツとなりました。また、2位は「良かったね / いいね」、3位は「左遷だ」となりました。1位の「頑張って」は、何気ない励ましのように思える言葉ですが、言われる側はプレッシャーを感じてしまうことがあるのではないのでしょうか。

◆転勤をする際に、上司や同僚から言われたくないセリフ
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

順位	転勤経験のある既婚男性[n=500]	件数
1位	頑張って	62
2位	良かったね / いいね	19
3位	左遷だ	15
4位	さようなら	12
5位	戻ってこなくていいよ	10
6位	いつ戻れるかわからないよ / 戻ってこられないよ	6
	君がいなくなってよかった	6
8位	また戻ってきて / 戻ってこられるよ	5
	君ならできるよ / 期待しているよ	5
10位	おめでとう	4
	栄転だね	4
	寂しい / 残念だ	4

続いて、転妻(500名)に、夫の転勤の際に、友人・知人(ママ友など)から言われたくないセリフを聞いたところ、1位は「大変だね」、2位は「うらやましい」、3位は「ご栄転?」となりました。1位の「大変だね」という言葉は、実際に言われると同情されているように感じて、いい気持ちがない人が多いのではないのでしょうか。

◆夫の転勤の際に、友人・知人(ママ友など)から言われたくないセリフ
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

順位	転妻[n=500]	件数
1位	大変だね	33
2位	うらやましい	17
3位	ご栄転?	14
4位	かわいそう	11
5位	左遷?	10
6位	(夫に)ついて行くの? / 私なら行きたくないな	8
	(転居先が)住みにくい所だね / そんな所に行くの?	7
7位	また転勤?	7
	頑張って	7
10位	あなたがいなくなってよかった	6
	子どもがかわいそう / 子どもは大丈夫?	6
	寂しくなるね	6



【持ち家の人に聞いた、転勤時の住宅対処法】

- 転勤時、住まなくなった持ち家の対処方法 「身内以外に貸した」34%、「空き家」31%、「売却」20%
- 転勤時、持ち家を賃貸することのメリット 1位「家賃収入」2位「また住める」3位「老朽化防止」

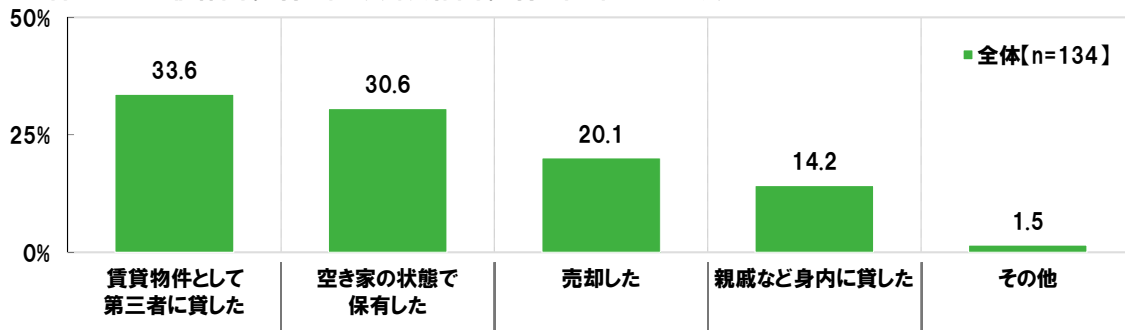
転勤前に持ち家(自分または配偶者名義、夫婦共有名義)に住んでいた人は、実際に、持ち家をどのように対処したのでしょうか。

直近の転勤で家族一緒に引越しをした持ち家の人(134名)に、直近の転勤の際、持ち家をどのように対処したか聞いたところ、「賃貸物件として第三者に貸した」(33.6%)が最も高く、次いで、「空き家の状態で保有した」(30.6%)、「売却した」(20.1%)となりました。

◆直近の転勤の際、持ち家についてどう対処したか [単一回答形式]

対象:直近の転勤で家族一緒に引越しをした人のうち、

自己または配偶者名義の持ち家が夫婦共有名義の持ち家に住んでいた人

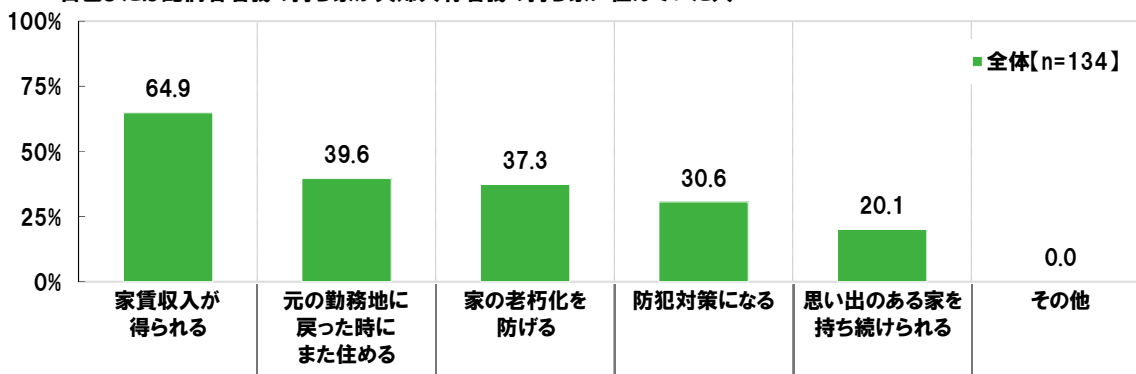


次に、持ち家を賃貸物件として貸すことに、どのようなメリットがあると思うか聞いたところ、「家賃収入が得られる」(64.9%)が最も高く、次いで、「元の勤務地に戻った時にまた住める」(39.6%)、「家の老朽化を防げる」(37.3%)、「防犯対策になる」(30.6%)、「思い出のある家を持ち続けられる」(20.1%)となりました。持ち家を所有したまま家賃収入を得られる点をメリットだと感じている人が多いようです。また、売却などで手放さず所有し続けることで、戻ってきた時にまた住める点や、空き家ではなく人が住み続けることで老朽化を防げる点に、メリットを感じている人も少なくないことがわかりました。

◆持ち家を賃貸物件として貸すことに、どのようなメリットがあると思うか [複数回答形式]

対象:直近の転勤で家族一緒に引越しをした人のうち、

自己または配偶者名義の持ち家が夫婦共有名義の持ち家に住んでいた人





【転妻の意識や転妻生活の実態】

- 「転勤族の妻になったことを後悔していない」転妻の 87%
- 「出世しなくてもいいから転勤を断ってほしいと思ったことがある」未就学児がいる転妻の 33%

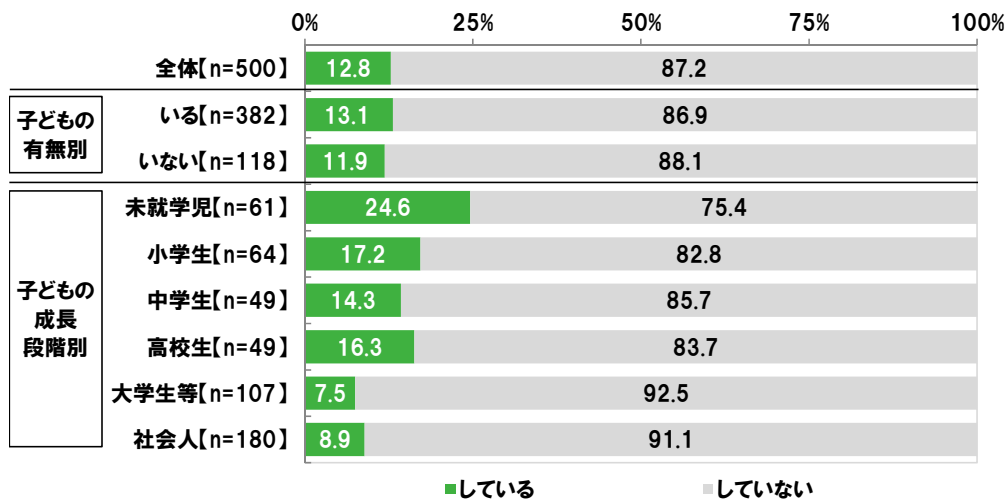
転妻は、転勤族の妻になったことをどのように感じているのでしょうか。

転妻(500名)に、転勤族の妻になったことを後悔しているか聞いたところ、「している」は12.8%、「していない」は87.2%となりました。転妻の大多数が、転勤族の妻になったことを後悔していないことがわかりました。

子どもの成長段階別にみると、未就学児の子どもがいる人では「している」が24.6%と、他の層より高くなりました。

◆転勤族の妻になったことを後悔しているか【単一回答形式】

対象:転妻



■している

■していない

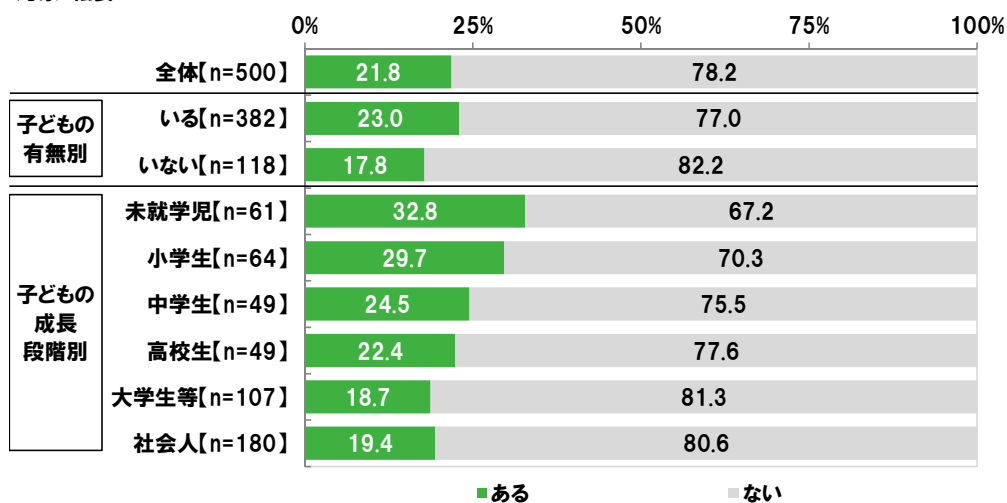
また、出世しなくてもいいから転勤を断ってほしいと思ったことがあるか聞いたところ、「ある」は21.8%でした。

子どもの有無別にみると、転勤を断ってほしいと思ったことがある人の割合は、子どもがいる人では23.0%、子どもがいない人では17.8%と、子どもがいる人のほうが高くなりました。

子どもの成長段階別にみると、「ある」と回答した人の割合は、未就学児の子どもがいる人では32.8%と、他の層より高くなりました。子どもが小さいうちは、夫には転勤を断り、育児や家事を手伝ってほしいと考える妻が多いようです。

◆出世しなくてもいいから転勤を断ってほしいと思ったことがあるか【単一回答形式】

対象:転妻



■ある

■ない



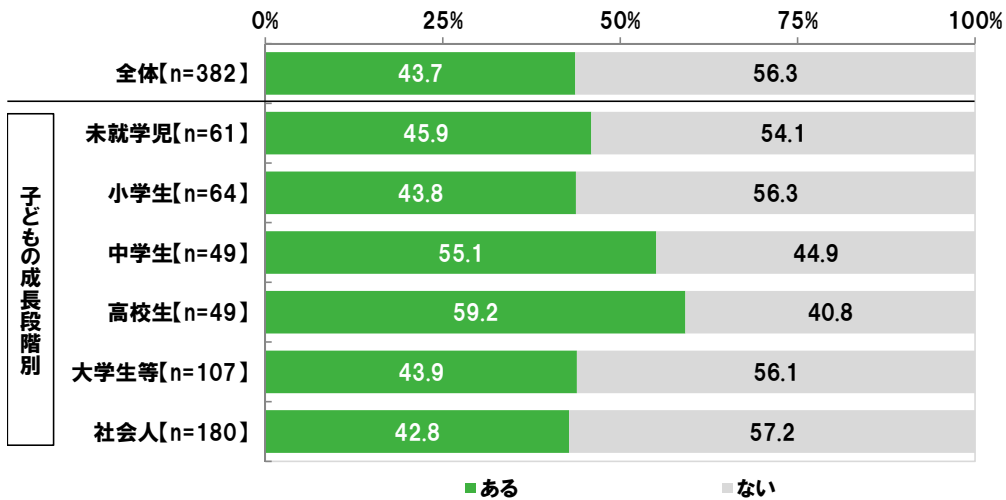
● 高校生がいる転妻の6割が「ママ友作りに苦労した」と回答

子どもがいる転妻(382名)に、転勤先のママ友作りに苦労したことがあるか聞いたところ、「ある」は43.7%、「ない」は56.3%となりました。半数近くが、ママ友作りに苦労した経験があることがわかりました。

子どもの成長段階別にみると、高校生の子どもがいる人では「ある」が59.2%となりました。

◆転勤先でのママ友作りに苦労したことがあるか [単一回答形式]

対象:子どもがいる転妻





- 「転勤がきっかけで結婚した」転妻の 14%、「転勤を繰り返して夫との絆が強まった」38%
- 「転勤で嫁姑関係がスッキリ解決？」「転勤によって嫁姑問題が解決した」転妻の 17%

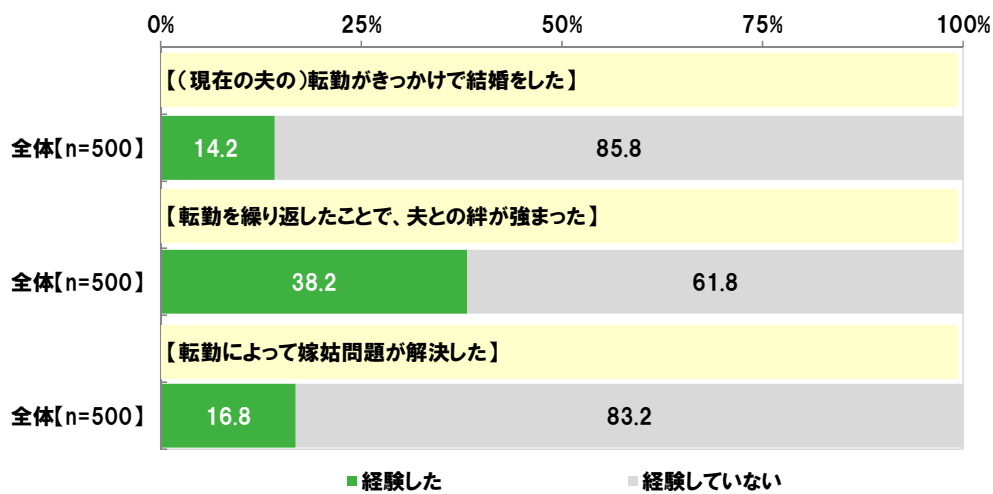
転妻(500名)に、夫の転勤による生活への影響について、経験があるか聞きました。

【(現在の夫の)転勤がきっかけで結婚をした】では、「経験した」が14.2%と、7人に1人の割合になりました。転勤でパートナーと離れ離れになることを避けたいという思いから、結婚に至ったという人がいるようです。

【転勤を繰り返したことで、夫との絆が強まった】では、「経験した」が38.2%と4割近くになりました。夫婦で助け合っ、住環境や人間関係の変化に対応する中で、絆が深まったという人が少なくないようです。

【転勤によって嫁姑問題が解決した】では、「経験した」が16.8%と、6人に1人の割合になりました。

◆夫の転勤による生活への影響について、以下のような経験をしたか [各単一回答形式]
対象: 転妻





- 単身赴任を避けるために夫が絶対に言わないようにしているセリフ 2位「一人で大丈夫だよ」、1位は？
- 転勤時、妻が夫に言われたら絶対についていくのをやめるセリフ 2位は「ついて来るのが当たり前でしょ」、1位は？

転勤が決まったとき、妻に快くついて来てもらうために、夫は妻に対して、どのような言葉を言わないように注意する必要がありますのでしょうか。

転勤経験のある既婚男性(500名)に、転勤をする際に、単身赴任を避けるために、絶対に言わないようにしているセリフを聞いたところ、1位は「一人で行くよ」、2位は「一人で大丈夫だよ / 頑張るよ」、3位は「ついて来て」「一人のほうがいいよ / 気楽だよ」となりました。妻がいなくても大丈夫だと思わせるような言葉は、言わないようにしている人が多いようです。

◆転勤をする際に、単身赴任を避けるために、絶対に言わないようにしているセリフ [自由回答形式] ※上位10位までを表示

順位	転勤経験のある既婚男性[n=500]	件数
1位	一人で行くよ	12
2位	一人で大丈夫だよ / 頑張るよ	8
3位	ついて来て	6
	一人のほうがいいよ / 気楽だよ	6
5位	頑張って	5
	自由になりたい	5
7位	どうする？	4
	楽しみだね	4
	寂しい	4
10位	一緒にいたい	3
	一緒に来なくてもいいよ / 勝手にして	3
	嫌だな / 心配だな	3
	心配ないよ	3

また、転妻(500名)に、夫の転勤の際に、これを言われたら絶対についていくのをやめると思うセリフを聞いたところ 1位は「来なくていいよ」、2位は「ついて来るのが当たり前でしょ」となりました。1位の「来なくていいよ」という言葉には、寂しさを感じてしまう転妻が多いのではないのでしょうか。また、2位の「ついてくるのが当たり前でしょ」という言葉には、転勤による妻の負担を軽視しているように感じてしまう転妻が多いと考えられます。

◆夫の転勤の際に、これを言われたら絶対についていくのをやめると思うセリフ [自由回答形式] ※上位10位までを表示

順位	転妻[n=500]	件数
1位	来なくていいよ	38
2位	ついて来るのが当たり前でしょ	37
3位	引越し準備は任せるよ	13
4位	家事をやって / 家のことは任せるよ	11
5位	一人のほうがいい	9
6位	どっちでもいいよ	6
	誰が稼いでいると思っているんだ	6
8位	仕事を辞めて	5
	仕方ないだろう	5
	面倒をみて / 身の回りの世話をして	5

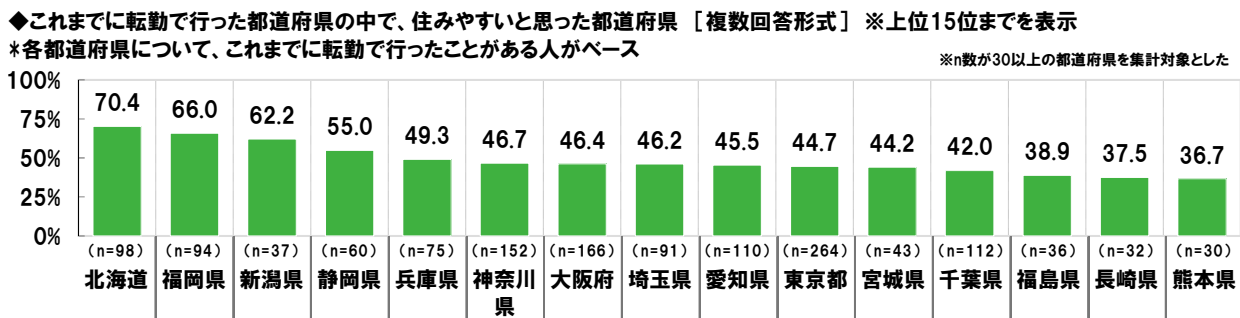


【転勤先ランキングと転勤先での楽しみ】

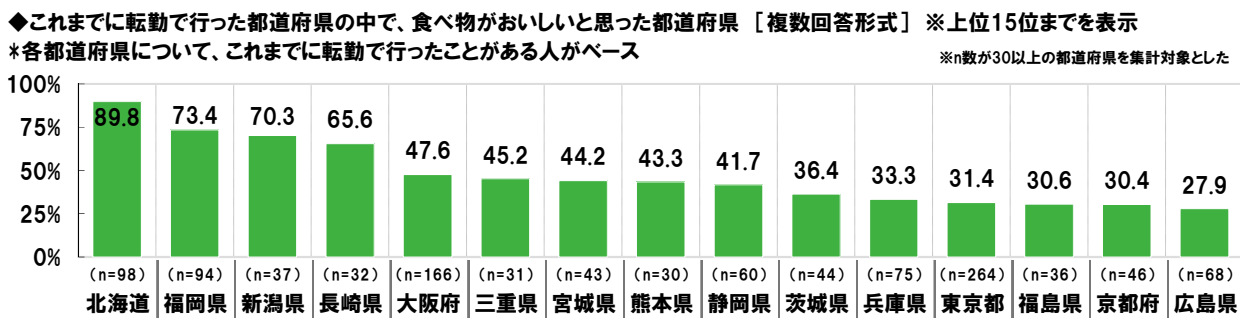
● 転勤先ランキング 北海道が「住みやすさ」「食べ物のおいしさ」で2冠

転勤によって新たな土地で生活を始めることは、その地域ならではの魅力や楽しみを見つけるきっかけになります。全回答者(1,000名)に、これまでに転勤で行ったことがある都道府県の中で、「住みやすい」、「食べ物がおいしい」、「美男美女が多い」と思う都道府県はどこかを聞きました。

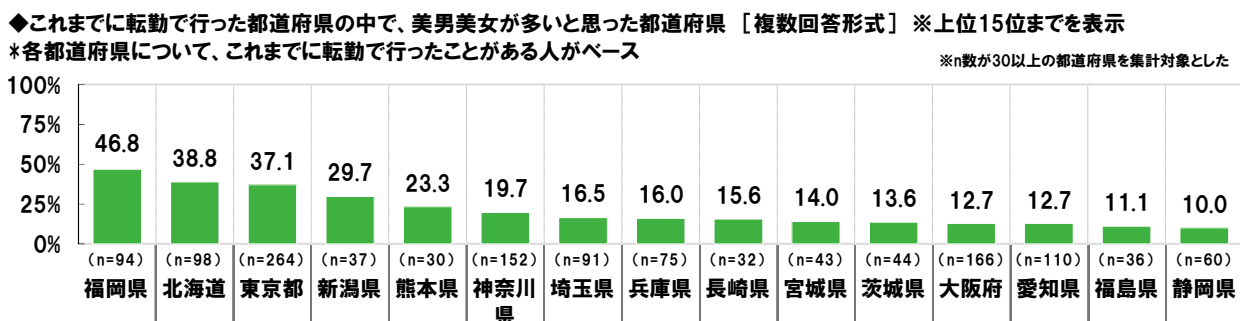
これまでに転勤で行った都道府県の中で、住みやすいと思った都道府県を聞いたところ、1位は「北海道」(70.4%)、2位は「福岡県」(66.0%)となりました。気候が冷涼で、首都圏と比べて家賃や生活費を抑えられるイメージがある北海道が、住みやすさでトップとなりました。



次に、これまでに転勤で行った都道府県の中で、食べ物がおいしいと思った都道府県を聞いたところ、1位は「北海道」(89.8%)、2位は「福岡県」(73.4%)となりました。海の幸や山の幸が豊富な北海道が、食べ物のおいしさで高く評価されているようです。



また、これまでに転勤で行った都道府県の中で、美男美女が多いと思った都道府県を聞いたところ、1位は「福岡県」(46.8%)、2位は「北海道」(38.8%)となりました。



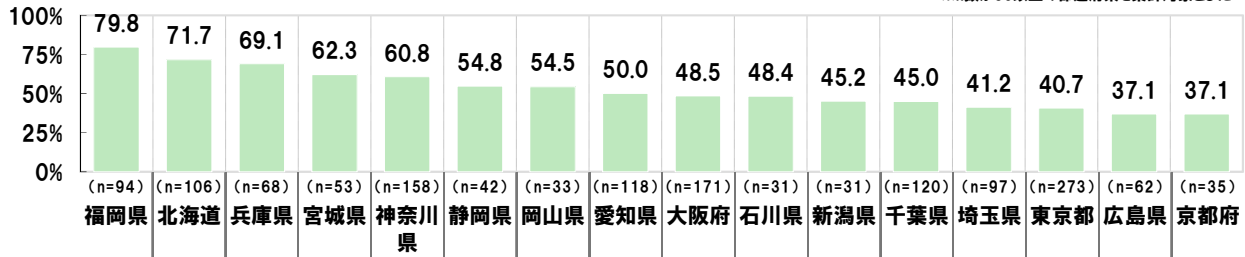


昨年(2019年)の調査では、福岡県が「住みやすさ」「美男美女の多さ」で2冠となりましたが、今年の調査では、北海道が「住みやすさ」「食べ物のおいしさ」で2冠を達成しました。

※2019年の調査結果

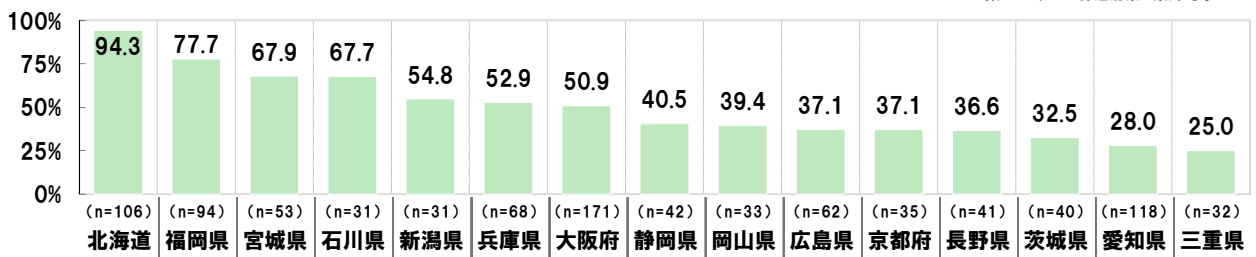
◆これまでに転勤で行った都道府県の中で、住みやすいと思った都道府県 [複数回答形式] ※2019年調査:上位15位までを表示
*各都道府県について、これまでに転勤で行ったことがある人がベース

※n数が30以上の都道府県を集計対象とした



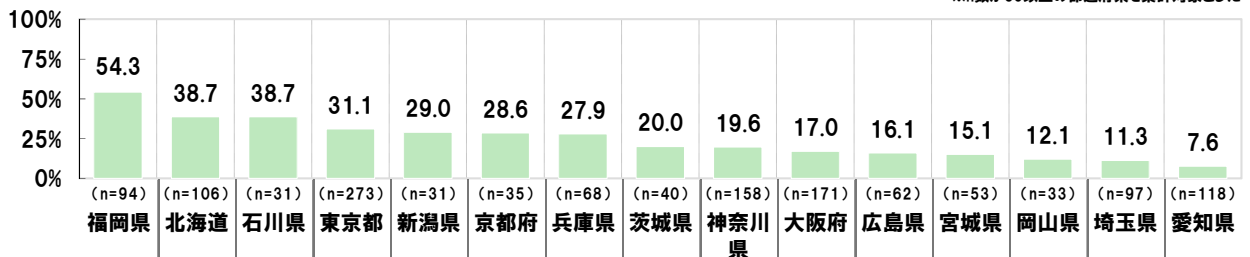
◆これまでに転勤で行った都道府県の中で、食べ物おいしいと思った都道府県 [複数回答形式] ※2019年調査:上位15位までを表示
*各都道府県について、これまでに転勤で行ったことがある人がベース

※n数が30以上の都道府県を集計対象とした



◆これまでに転勤で行った都道府県の中で、美男美女が多いと思った都道府県 [複数回答形式] ※2019年調査:上位15位までを表示
*各都道府県について、これまでに転勤で行ったことがある人がベース

※n数が30以上の都道府県を集計対象とした





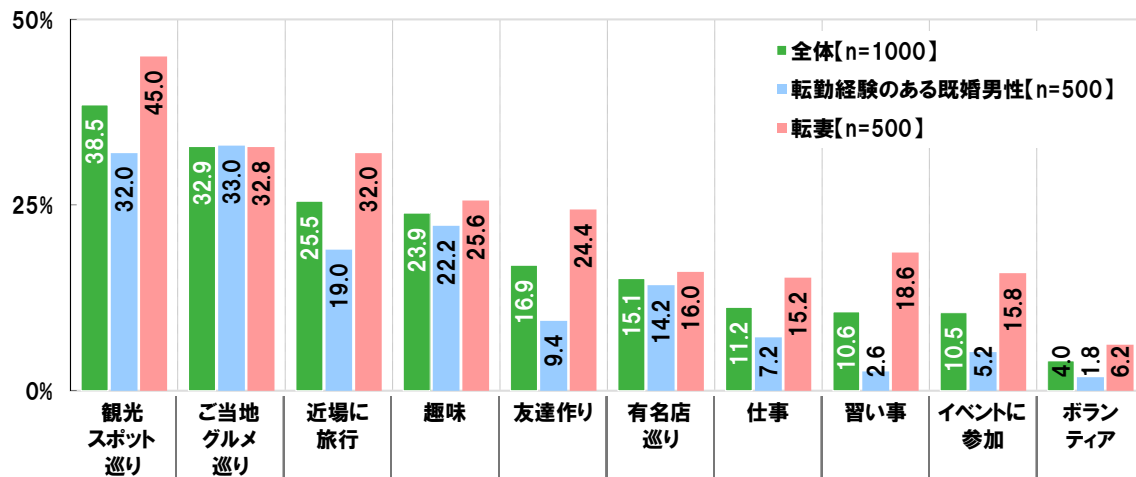
● 転勤先でのくらしをどのように楽しんでいる？ 1位「観光スポット巡り」2位「ご当地グルメ巡り」

転勤で新しい土地に引越しをすることは、今まで経験できなかったことを経験できる貴重な機会といえます。どのような楽しみ方をしている人が多いのでしょうか。

全回答者(1,000名)に、転勤先でのくらしを楽しむために、どのようなことをしたか聞いたところ、「観光スポット巡り」(38.5%)が最も高く、次いで、「ご当地グルメ巡り」(32.9%)、「近場に旅行」(25.5%)となりました。名所観光を楽しんだ人が多い結果となりました。

転勤経験のある既婚男性と転妻の回答を比較すると、「友達作り」(転勤経験のある既婚男性 9.4%、転妻 24.4%)や「習い事」(転勤経験のある既婚男性 2.6%、転妻 18.6%)は、転妻のほうが15ポイント以上高くなりました。転妻には、夫の転勤先で友達を作ったり習い事をしたりと、日常生活の充実につながる行動をした人が多いようです。

◆転勤先でのくらしを楽しむために、どのようなことをしたか〔複数回答形式〕※上位10位までを表示

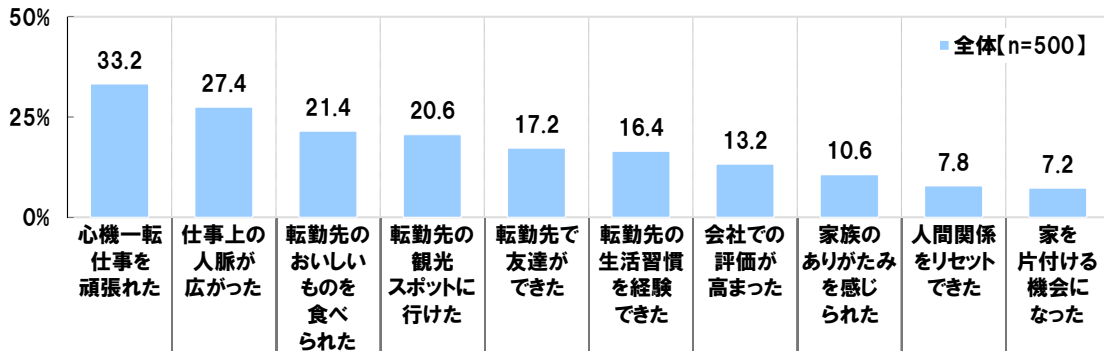




- 転勤経験のある既婚男性が“転勤してよかった”と思うこと 1位「心機一転仕事を頑張れた」
- 転妻が“夫が転勤してよかった”と思うこと 1位「観光スポットに行けた」2位「おいしいものを食べられた」

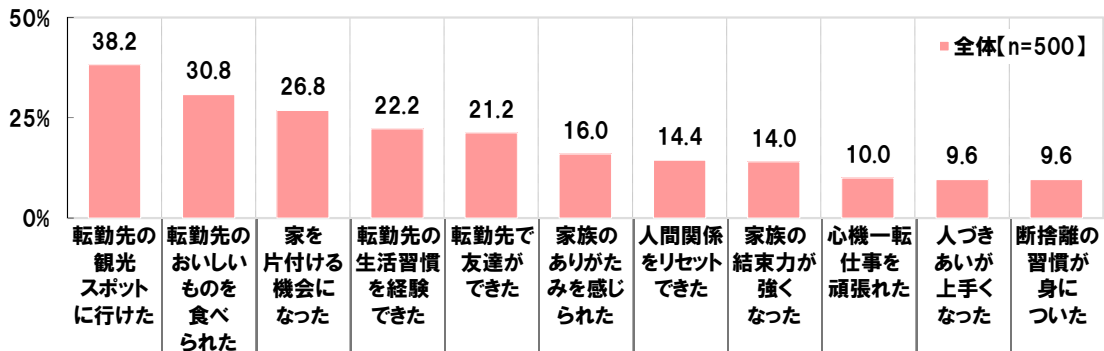
転勤経験のある既婚男性(500名)に、転勤をしてよかったと感じることを聞いたところ、「心機一転仕事を頑張れた」(33.2%)が最も高く、次いで、「仕事上の人脈が広がった」(27.4%)、「転勤先のおいしいものを食べられた」(21.4%)となりました。転勤経験のある既婚男性の多くが、仕事の面でプラスの影響があったと感じていることがわかりました。

◆転勤をしてよかったと感じること [複数回答形式] ※上位10位までを表示
対象: 転勤経験のある既婚男性



転妻(500名)に、夫が転勤をしてよかったと感じることを聞いたところ、「転勤先の観光スポットに行けた」(38.2%)が最も高く、次いで、「転勤先のおいしいものを食べられた」(30.8%)、「家を片付ける機会になった」(26.8%)となりました。転妻には、夫の転勤先で、観光スポットやグルメを楽しみながら過ごしている人が多いようです。

◆夫が転勤をしてよかったと感じること [複数回答形式] ※上位10位までを表示
対象: 転妻





【転勤×有名人ランキング】

- どんな環境でもすぐに溶け込めるイメージの女性有名人 1位「イモトアヤコさん」2位「綾瀬はるかさん」
- 転勤先で出会いたい理想的なママ友 1位「小倉優子さん」、転妻の回答 1位は「木村佳乃さん」
- この人と一緒ならどこへ転勤しても不安を感じない理想のパートナー
転勤経験のある既婚男性が選ぶ 1位「綾瀬はるかさん」、転妻が選ぶ 1位「福山雅治さん」

最後に、全回答者(1,000名)に、「転勤」をテーマに、イメージに合う有名人を聞きました。

まず、どんな環境でもすぐに溶け込めるイメージの女性有名人を聞いたところ、1位は「イモトアヤコさん」、2位は「綾瀬はるかさん」、3位は「久本雅美さん」となりました。テレビ番組で世界各地を訪れ、過酷なロケにチャレンジしているイモトアヤコさんがトップとなりました。

転勤経験のある既婚男性(500名)の回答では、「綾瀬はるかさん」が1位となりました。

◆どんな環境でもすぐに溶け込めるイメージの女性有名人【自由回答形式】※上位10位までを表示

順位	全体 【n=1000】	件数
1位	イモトアヤコ	53
2位	綾瀬はるか	52
3位	久本雅美	26
4位	天海祐希	25
5位	いとうあさこ	21
6位	渡辺直美	17
7位	ローラ	14
8位	広瀬アリス	12
	指原莉乃	12
	木村佳乃	12

順位	転勤経験のある既婚男性 【n=500】	件数
1位	綾瀬はるか	30
2位	イモトアヤコ	25
3位	久本雅美	13
4位	いとうあさこ	11
5位	小島瑠璃子	7
	友近	7
7位	指原莉乃	6
	ローラ	5
8位	広瀬すず	5
	長澤まさみ	5
	天海祐希	5
	鈴木奈々	5

順位	転妻 【n=500】	件数
1位	イモトアヤコ	28
2位	綾瀬はるか	22
3位	天海祐希	20
4位	渡辺直美	14
5位	久本雅美	13
6位	木村佳乃	12
7位	いとうあさこ	10
8位	ローラ	9
	広瀬アリス	9
10位	杏	8

次に、転勤先で出会いたい理想的なママ友のイメージに合う女性有名人を聞いたところ、1位は「小倉優子さん」、2位は「杏さん」、3位は「木村佳乃さん」となりました。2児の母として、育児の様子をブログやSNSで発信している小倉優子さんが1位となりました。

転妻(500名)の回答では、気さくなイメージのある「木村佳乃さん」が1位となりました。

◆転勤先で出会いたい理想的なママ友のイメージに合う女性有名人【自由回答形式】※上位10位までを表示

順位	全体 【n=1000】	件数
1位	小倉優子	32
2位	杏	24
3位	木村佳乃	19
4位	松嶋菜々子	11
5位	榎原郁恵	10
	北斗晶	10
7位	ギャル曽根	8
	井川遥	8
	篠原涼子	8
	辻希美	8

順位	転勤経験のある既婚男性 【n=500】	件数
1位	小倉優子	14
2位	杏	8
3位	広末涼子	7
4位	井川遥	5
	松たか子	5
	松嶋菜々子	5
7位	黒木瞳	4
	榎原郁恵	4
9位	佐々木希	3
	篠原涼子	3
	藤本美貴	3

順位	転妻 【n=500】	件数
1位	木村佳乃	19
2位	小倉優子	18
3位	杏	16
4位	北斗晶	9
5位	辻希美	7
6位	ギャル曽根	6
	榎原郁恵	6
	松嶋菜々子	6
10位	菅野美穂	6
	篠原涼子	5

全回答者(1,000名)に、この人と一緒ならどこへ転職しても不安を感じない、理想のパートナーのイメージに合う有名人を聞いたところ、転職経験のある既婚男性(500名)の回答では、1位「綾瀬はるかさん」、2位「天海祐希さん」、3位「杏さん」「広瀬すずさん」となりました。そばにいてくれると癒されそうな綾瀬はるかさんが1位、転職先での困難を難なく乗り越えそうな、強い女性のイメージがある天海祐希さんが2位となりました。

また、転妻(500名)の回答では、1位「福山雅治さん」、2位「西島秀俊さん」、3位「向井理さん」となりました。どんなことがあっても落ち着いた笑顔で不安を和らげてくれそうな、大人の余裕を感じる男性芸能人が上位となりました。

◆この人と一緒ならどこへ転職しても不安を感じない、理想のパートナーのイメージに合う有名人
 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

順位	転職経験のある既婚男性 【n=500】	件数	順位	転妻 【n=500】	件数
1位	綾瀬はるか	19	1位	福山雅治	11
2位	天海祐希	7	2位	西島秀俊	10
3位	杏	4	3位	向井理	8
	広瀬すず	4	4位	つるの剛士	7
5位	井川遥 / 吉高由里子 / 吉田羊 / 山口智子 / 上戸彩 / 新垣結衣 / 深田恭子 / 菅野美穂 / 石田ゆり子 / 壇蜜 / 北川景子	各3	4位	堺雅人	7
				ヒロミ	6
			6位	田中圭	6
				木村拓哉	6
			9位	ムロツヨシ	5
			所ジョージ	5	



《調査概要》

- ◆調査タイトル :ビジネスパーソンの転勤事情に関する調査2020
- ◆調査対象 :ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
転勤を経験した既婚男性ビジネスパーソンと、
夫の転勤に伴い一緒に引越しをした経験のある既婚女性
- ◆調査期間 :2020年1月21日～1月24日の4日間
- ◆調査方法 :インターネット調査
- ◆調査地域 :全国
- ◆有効回答数 :1,000サンプル

(内訳)

転勤を経験した 既婚男性 ビジネスパーソン	夫の転勤に伴い一緒に 引越しをした経験のある 既婚女性	計
500s	500s	1,000s

- ◆実施機関 :ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースリリースの内容を転載される際は
「東急住宅リース・東急社宅マネジメント調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先■■

東急住宅リース株式会社 経営管理本部 総務・人事部 広報グループ 桑原
TEL:03-6901-6479 Mail:pr@tokyu-hl.jp

■■会社概要■■

【東急住宅リース株式会社】 <https://www.tokyu-housing-lease.co.jp/>

代表者名:代表取締役社長 三木 克志

設立:2014年4月1日

本社:〒163-0916 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 16階

事業内容:賃貸管理・運営、海外投資家向けサービス、建物管理サービス、リフォーム工事サービス等

【東急社宅マネジメント株式会社】 <http://tokyu-corporate-housing-management.co.jp/>

代表者名:代表取締役社長 土田 昌孝

設立:2015年4月1日

本社:〒163-0916 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス 22階

事業内容:借上社宅・社有社宅・寮等の管理及び代行業、社宅・賃貸用販売用不動産の企画・斡旋等